

たんぽぽ通信

2月1日発行 192号
ケアハウス王喜の郷 令和5年2月号

Webページ <http://www.ryokujukai.jp>

春は名のみ風のさむさや

2月になると春が近づいた気がしますね。木の芽も芽吹くのを待っています。この1月は10年に1度の寒波が襲来し、ほとんど毎日暖炉を燃やしました。年齢が増えるにつれ日々の暮らしの一つ一つに時間がかかるようになってくるのですが、年月の流れは速く令和4年度の年間行事を反省し、令和5年度の行事予定を作っています。令和4年度の行事では女性の入居者の方々を対象に、誕生月にドレスアップをして頂いたことが大変心に残りました。寒い月もあったのですが腕が出るカクテルドレスを着てメイクアップをされると名前が出て来ないほど変わられました。多くの方に見て頂き、ドレスアップ写真を撮らせて頂きました。婚礼衣装も今では和装、洋装と2通り着用しますが、入居者の多くは多分和装だけであったのではと思います。いずれにしてもメイクアップが女性をこんなにも変えるのかと驚くばかりです。令和5年度も継続する予定です。やはりこれから一番気がかりなことはコロナへの対応です。5月には厚生労働省の感染症の分類が代わります。対応の仕方が変わっても感染症であることに変わりはありません。ご家族との面会、会食全般、旅行などに現在は制限を設けさせて頂いています。少しずつ対応を変えていきますが、その都度お知らせします。今まで通り手洗い、うがい、消毒、マスク、対人距離を守られていただくようお願いいたします。

施設長 末谷千秋

昭和レトロコンサート

設立六十周年 日本歌手協会
歴代会長たちの歌声(前篇)

東海林太郎 藤山一郎 ディック・ミネ

日時 二月一日(ケアハウス王喜の郷・食堂)十三時三十分〜十五時

二月二十二日(シニアハウス王喜の郷・食堂)十三時三十分〜十五時

懐かしいあの日、あの時の思い出が鮮やかによみがえるコンサートをお楽しみください

【会費】 三〇〇円(お茶代・資料代)※今月は第1・第3水曜日に開催します

【お問い合わせ】山根(ミント) 中村(ケアハウス)



事務所よりのお知らせ ケアハウスの利用料金について

ケアハウスの利用料金につきましては、前年1月1日～12月31日の収入、必要経費を基に毎年利用料金を算定させていただきます。王喜の郷は14の階層区に収入を分類し、階層区ごとに事務費が異なります。

その年の利用料金は同年7月から適用されますが、対象収入、必要経費の資料は今年に入ってから適宜郵送などで届くものもあります。利用料申告書の提出に必要ですので、大切に保管ください。

- ・医療費通知書(青色の封筒に入っています)
- ・日本年金機構よりの年金通知のハガキ

※前年…令和4年1月1日～12月31日

対象収入：年金収入、給与収入等
必要経費：社会保険、介護保険、医療費、
国税や市県民税等
(固定資産税は入りません)

確定申告をされる方はその写しを提出ください。

※今月の王喜の郷の輪はお休みさせていただきます。

歌謡界の洗掘者たち

昭和38年、作曲家や作詞家に比べ権利問題が手厚くなかった歌手の権利向上を目的とした日本歌手協会が設立されました。初代会長には生涯、直立不動の歌唱精神だった東海林太郎が、理事長には下関市王喜出身の林伊佐緒が就任しました。

日本歌手協会は設立した年に初の試みとして東京都体育館にて「史上最大の歌謡パレード」を開催、会員の150名以上の歌手がぶっ続けで歌い6時間に及ぶ大規模なコンサートは大盛況を収めました。東京都体育館の売店からは、休憩なしで弁当がまったく売れなかったと苦情も出た程でした。

その後二代目会長に藤山一郎が就任、日本歌手協会は社団法人化されました。三代目会長にディック・ミネが就任、四代目会長には林伊佐緒が就任し歌手も作曲家、作詞家と同等の著作隣接権を獲得しました。

今年は日本歌手協会が設立され60周年を迎えます。今月の昭和レトロコンサートは設立60周年を記念して「歴代会長たちの歌声(前篇)」と題し初代会長から三代目会長までの東海林太郎、藤山一郎、ディック・ミネの時代を彩ったヒット曲の数々を皆様にお届けします。

ミントの家 山根 徹

2月のお誕生日 & 行事予定

日	月	火	水	木	金	土
			1 レトロコンサート	2	3 節分	4 立春
5	6	7	8	9	10	11 建国記念の日
12	13	14	15	16	17	18
19 雨水	20 ビューティヘルパー	21	22 レトロコンサート	23 天皇誕生日	24	25
26	27	28				

- *誕生日: お名前記載の方の誕生日です。ささやかなカードとお菓子をプレゼントさせて頂いております。
- **ビューティヘルパー: 出張の理美容です。食堂白板に申込みを貼っています。ご記名ください。
- ***イズミ行き: 午後1時出発、2時半頃帰着。長府ゆめタウンへの買い物バスです。(月に5回)⇒しばらくお休み。
- ****レトロコンサート: 午後1時半～3時 昔懐かしいレコードやビデオを観たり、歌ったりお茶もあります。
- ☆第1水曜日はケアハウス食堂・第4水曜日は隣のシニアハウス。同じ内容です。参加費300円
- ****ななの会(習字)はお休みさせていただきます。

ケアハウス王喜の郷

今年、年男となりました。3～4回目までは覚えていたのですが忘れまして・・・。

子供は長女長男次男の3人、孫は6人います。10月から配食で勤務しております。失敗ばかりで皆様にご迷惑をかけています。早く仕事を覚えて迷惑をかけないようにしたいと思います。宜しくお願いいたします。



配食 藤本 巖

ケアハウス王喜の郷(厨房)

食品の値上げがこの1月から7千品目も計画されているそうです。

買い物に行くと食品の値段とにらめっこ！その上、暖房の灯油や電気代も値上がりするし、大変です。節約も限界があるけど、めりはりをつけて生活しようと思います。

厨房では業者さんからの食品を無駄にせず大切に調理をしています。入居者の皆様に、変わらず心をこめて食事作りをしていますので沢山食べられてくださいね。

厳しい寒さの中にもかかわらずかわいい水仙の花が早くも咲いています。春が少し近くなっているのでしょうか。

厨房 河本 秀子

王喜の郷デイサービスセンター

寒い朝が続く、布団から出るのが辛い毎日です。1月24日～26日は、今シーズン一番の寒波の襲来で、下関市内も場所によっては、一面の銀世界になりました。雪の影響で、1月25日は、デイサービスは休業となり、利用者の皆様にはご迷惑をお掛けして大変申し訳ありませんでした。

依然として、新型コロナウイルスが変異を繰り返し流行していますが、デイサービスでは、感染予防対策をしっかりと施し、2月の節分、3月のひな祭り、4月の桜の花見学等の行事を検討中で、皆様に楽しんで頂く予定です。

まだまだ、寒い日が続きますので、風邪などをひき体調を崩す事なく、元気でデイサービスにお越し下さい。

介護職員 田積 薫

グループホーム王喜の郷

まだまだ寒い日が続く、体調を崩しやすい時期です。外気浴は継続していますが、雪がふったり寒さが厳しい日は中止するときもありました。そういうときは、室内でラジオ体操や廊下で歩行訓練を行ったり、懐かしい歌をテレビで聞きながら声を出し歌ったりしてしています。

2月3日は節分です。入居者の方と一緒に豆まきや壁紙づくりをして楽しい時間を作っていきたいと思っています。コロナの感染状況はまだまだ収束していないので、感染防止対策を取っていますが、ご家族等の方が来訪される時には面会して頂けるよう対応しております。

介護職員 梅田 美樹

王喜の郷居宅介護支援センター

令和5年1月21日(土)下関市役所王喜支所で「認知症を支える地域交流研修会」が開催され参加しました。下関病院 中山寛人先生の講演の後、自治会、婦人会、認知症の家族、中学生等60名の参加者がありました。「認知症になっても安心して暮らせる地域の輪づくりについて」意見交換を行いました。
・認知症の講座を開催する。 ・皆が集まれるカフェを作る。 ・交通手段を検討する。 ・外出支援のボランティアを作る。 ・声かけをする。 ・食事の提供をする。など色々な意見がありました。
皆さんから良い意見を頂き、とても勉強になりました。地域で問題意識を持ち、地域で支えて行くことが大切なことだと感じました。これからの支援に役立てていきたいと思っています。

介護支援専門員 石川 ゆかり

王喜の郷ホームヘルプステーションいるか

以前、理学療法士によるリハビリテーション指導の研修を受けました。その研修で、普段していることもリハビリになることや、たたんだ掛け布団が褥瘡や尖足(足首が伸びたまま固まる)の原因なることを学びました。

研修を受け、トイレ介助の時に少しでも立っていただく時間を長くしたり、立ったり座ったりの回数を増やす等を意識するようにしています。それを続けることにより、立ちあがりの動作が安定し、立つ時間も以前と比べ長くなった方もおられます。

また、訪問時に寝具類が体の動きの妨げになっていないか確認をさせていただいています。

今後も日頃行っている動作をリハビリに繋げていけるように、支援していきたいと思っています。

サービス提供責任者 庄山 里美

王喜の郷ミントの家 シニアハウス王喜の郷

毎年恒例となっている書初めを行ないました。書かれている手元を見ると、ほとんどの方が昔はたくさん書かれていたのだろうなという筆の運びの様子が見られました。

シニアハウスの玄関に入るとガラス越しに掲示した作品が見られます。来所された方はご自分のご家族の作品を見つけると、「ちゃんと書いとるね」と嬉しそうに言われ、利用者の方も前を通るたびに「飾らんようになったら頂戴ね」と言われています。

今回は少し時間に余裕がなかったので、次回はもっと筆を持つ時間が長く出来るよう、時間配分や職員配置を工夫して行いたいと思います。

介護職員 野村 恭子

放課後等デイサービス さくら

新年最初の利用で、子ども達から「あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。」と挨拶を聞くことができました。さくらでは、子ども達と一緒にチューリップの球根を植えたり、正月の塗り絵をしました。植える作業では手が汚れるのを嫌がり見ている子もいれば、上手に支援員と一緒に作業する子もいました。塗り絵は、色々な色を使い分け、豪快にペンで色を塗ったり、はみ出さないようにきれいに塗ったりと、個性を感じる作品に仕上がりました。

2月は節分という事で、今年も豆まきを行う予定にしています。子ども達にとって思い出に残るイベントにしたいと思います。

今年度も残りあと1カ月を切りました。一日一日を大切に子ども達が楽しく過ごせる様に支援していきたいと思っています。

さくら支援員 八木 真優